

本学における「子ども音楽療育士」養成の総括

—本資格の教育責任者としての立場から—

伏見 強

平成 23 年度に全国大学実務教育協会の資格認定制度「子ども音楽療育士」が創設された。これは幼稚園教諭、保育士資格等に付加価値を与えるもので、音楽を用いた療育を目指し、こどもの豊かな育ちを援助することを目的としている。本学幼児教育学科では両免許・資格の付加価値に着目し、初年度より「子ども音楽療育士」の養成を開始し、今年で満 5 年が経過し 6 年目を迎えた。これを機に、本資格の教育責任者としての立場から本学における「子ども音楽療育士」養成を総括する。

キーワード：子ども音楽療育士、養成カリキュラム、養成機関、自己点検チェックリスト

1. はじめに

平成 24 年度より一般財団法人全国大学実務教育協会に「子ども音楽療育士資格」が新設された。本学では同資格の導入にいち早く着手し、その必修科目「子ども音楽療育概論」、「子ども音楽療育演習」、「子ども音楽療育実習」を幼児教育学科の専門拡充科目に位置づけ、選択科目のⅠ群（「障害児及び心理」関連分野）、Ⅱ群（「保健」関連分野）、Ⅲ群（「音楽」関連分野）¹⁾は幼児教育学科の専門科目から該当科目を充てて設置した。以後、6 年間受講者及び資格取得者は概ね当初の見込みの通り推移し所期の目的を達成してきた。

一方、現在、幼児教育学科のカリキュラムは教員養成課程の再課程認定と保育士課程改訂の申請中であり、31 年度より幼稚園教諭免許及び保育士資格養成のカリキュラムが大幅に改訂される。

従って、子ども音楽療育士養成カリキュラムの選択科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ群の当該科目の見直しが必至となってきた。この際、子ども音楽療育士養成が今後いっそう充実発展することを期

して、養成課程導入時から今日までの諸課題や運営面を振り返ることとする。なお、本稿では必修科目の授業内容や授業実施上の課題などについては、授業担当者に譲ることとし、本資格の枠組みや周辺の現状を報告する。

はじめに、養成カリキュラム導入の経過、全国の養成機関、本学の実施状況、資格教育課程等の自己点検チェックリスト、課題と展望、おわりにの順で述べ、総括としたい。

2. 養成カリキュラム導入の経過

2-1 養成カリキュラム設置の通知

平成 23 年 3 月 8 日付けで、一般財団法人全国大学実務教育協会より会員校学長並びに保育士資格・幼稚園教諭・小学校教諭免許取得可能な学部・学科及び音楽科、介護福祉士・養護教諭資格取得学部・学科長宛てに、同協会において平成 23 年 4 月 1 日から子ども音楽療育士資格認定制度を創設する旨の通知がなされた。

2-2 子ども音楽療育士資格認定制度設置の趣旨

この通知文にその趣旨が示され「近年、保育、

幼児教育、福祉の各領域において、音楽は幅広く活用され、その実践研究が進められています。とくに昨今の問題である発達障害児への対応という点において、音楽を用いた療育はこどもの心やからだを育てる発達援助の手段として活用されています」、「このような時代背景を踏まえ、音楽療育、障害児・心理、保健及び音楽に関する科目を大学（短期大学を含む）において体系的に学んだ者に「こども音楽療育士」の資格を授与し、保育所、幼稚園、小学校、児童福祉施設等において、心身の発達に役立つ療育の知識と技術を修得する人材の養成を目指すものです」、「保育士資格及び幼稚園教諭、小学校教諭免許により付加価値を加えることとなり、その教育課程に新たな魅力を添えることができるものであります」と全国の当該大学・短期大学等に発信された。²⁾

また、平成23年10月の全私学新聞に資格認定制度の創設の記事が取り上げられ、広報された。³⁾

2-3 専門拡充科目の新設

これを受けて、本学での導入の可能性を検討するために同年4月8日、こども音楽療育実習に関する実習受け入れ先や実習時間、実習内容などの詳細について問い合わせ、程なく同協会事務局より文章による回答をいただいた。

同年6月18日、東京商工会議所ビルで実施された会員校協議会においてこども音楽療育士資格認定制度創設の報告と説明がなされ、9月5～6日の両日アルカディア市ヶ谷にて「こども音楽療育担当者教員研修会」が開催された。前者には教務課長と筆者が、後者には授業担当予定者と筆者が参加した。

こども音楽療育担当者教員研修会は、日本臨床心理研究所所長・松井紀和氏の基調講演「子

ども音楽療育士に期待すること」にはじまり、ワークショップⅠ「こども音楽療育演習《基礎編》」〈講師：札幌国際大学・林昌子氏、福島学園大学短期大学部・倉掛妙子氏、夙川学院短期大学・佐藤敦子氏〉が、2日目にワークショップⅡ「こども音楽療育演習《応用編》～障害の理解と具体的実践方法～」〈講師：こども音楽センター・Co-Musictherapy 研究所所長・中島恵子氏〉とワークショップⅢ「こども音楽療育実習～障害のあるこどもと学生のかかわりについて」〈講師：宮崎学園短期大学 山下恵子氏〉が続き、同氏の講話「こども音楽療育士人材育成目標と教育課程について」で締めくくられた。⁴⁾

本学では、これらと併行して学科での検討や関連会議、教授会の議を経て導入することとし、11月に申請の事前相談を実施の上、12月15日付で申請書を提出した。

こうして平成24年度より本学幼児教育学科の専門拡充科目としてこども音楽療育士資格認定科目が新設された。

3. 全国の養成機関

3-1 こども音楽療育士養成大学、短期大学

平成23年9月に開催された「こども音楽療育担当者教員研修会」には23校から31名が参加した。⁴⁾ その内訳は関東が5校5名、中部が4校5名、近畿が10校14名、中国1校1名、九州が4校6名であった。

また、当日の講師も参加者に加えると下表のとおりになり、参加校25校から参加者35名となる。但し、参加校に所属しない外部講師2名はカウントしていない。(表1)⁵⁾

表 1 子ども音楽療育担当者教員研修会参加者

	参加校	参加者	講師
北海道	0[1]	0	1
東北	0[1]	0	1
関東	4	5	0
中部	4	5	0
近畿	10 (1)	14	1
中国	1	1	0
四国	0	0	0
九州・沖縄	4 (1)	6	1
合計	23 (2) [2]	31	4

() は内数 [] は外数

これに参加した多くの大学・短期大学で「こども音楽療育士」の養成が実施されたものと推察されるものの、当時の参加者名簿・所属と現在の養成校を比較すると必ずしも一致しない。新設からわずか6年間で、一部の短期大学などの改組転換等が進んでいることが窺える。また、後発の養成校も含まれているものと考えられる。

現在、こども音楽療育士養成は、24 大学・短期大学で実施されており、この内 19 校が短期大学または短期大学部の幼児教育学科や保育学科等が占めている。大学では人間関係学部、国際こども教育学部、生涯福祉学部、発達科学部、教育学部で開講されている。(表 2)⁶⁾

表 2 現在のこども音楽療育士養成大学、短期大学

北海道	1	札幌国際大学短期大学部	幼児教育保育学科
関東	1	茨城女子短期大学	保育科
中部	3	東海学院大学	人間関係学部 子ども発達学科
		東海学院大学短期大学部	幼児教育学科
		愛知文教女子短期大学	幼児教育学科
近畿	11	常磐会学園大学	国際こども教育学部 国際こども教育学科
		兵庫大学	生涯福祉学部 こども福祉学科
		京都文教短期大学	幼児教育学科
		大阪芸術大学短期大学部	保育学科
		大阪信愛学院短期大学	子ども教育学科
		大阪成蹊短期大学	幼児教育学科
		大阪千代田短期大学	幼児教育科 幼児教育コース
		関西女子短期大学	保育学科
		四条畷学園短期大学	保育学科
		夙川学院短期大学	児童教育学科
		園田学園女子大学短期大学部	生活文化学科 キャリアデザインコース
四国	2	高松大学	発達科学部 子ども発達学科
		香川短期大学	子ども学科
九州・沖縄	6	宮崎国際大学	教育学部 児童教育学科
		精華女子短期大学	幼児保育学科
		西南女学院大学短期大学部	保育科
		東筑紫短期大学	保育学科
		宮崎学園短期大学	保育科
		福岡女子短期大学	子ども学科
全国	24		

地域別に見ると北海道と関東が各1校（短期大学）ずつで、中部が3校（1大学と2短期大学）、近畿が11校（2大学と9短期大学）、四国が2校（1大学と1短期大学）、九州が6校（1大学と5短期大学）で、東北、中国には設置されていない。

3-2 保育音楽療育士養成大学、短期大学

保育音楽療育士はこども音楽療育士の上位資格であり、制度上、大学及び短期大学専攻科で設置が可能であるが、現在、設置されているのは3大学のみである。（表3）⁶⁾

4. 本学の実施状況

4-1 実習許可の条件、実習期間

本学では設置の趣旨でもある保育士資格及び幼稚園教諭免許により付加価値を付与することを重視し、幼稚園教諭免許・保育士資格の両方を取得見込みの者であることを受講の条件とした。また、実習先のキャパシティなどを考慮すると30名以内に制限することが妥当であると判断された。そのために1回生終了時のGPA値2.7以上の者であることも実習許可条件に謳った。⁷⁾

GPA値2.7以上の学生は概ね100人前後いて、その1/3は資格取得につなげてくれるものと見込んだ。

その後も年度によって若干の振れ幅はあるものの当初の想定値に収まっている（表4）

実習は、一人当たりの実習時間を実30時間とし、実習時期については施設実習、幼稚園教育実習、保育所実習を終了した2回生後期とした。学生は6クラスに分散しており、実習時間確保の為の時間割の調整には工夫が求められた。

初年度は実習に関する事務についても教務課が担当したが、現在は実習指導室に移管した。

実習許可条件の3つの柱は、①幼稚園教諭免許・保育士資格の両方を取得見込み者、②実習が行われる時期までに開講されたこども音楽療育士資格取得に必要な科目を円滑に履修しその単位の取得者、③1回生後期終了時のGPA値2.7以上の30名程度⁸⁾である。

4-2 受講者数と資格取得者数

この資格の必修科目の「こども音楽療育概論」は講義形式で、「こども音楽療育演習」は演習として実施され、「こども音楽療育実習」は現場に出て実習する。

開設以来、最終的に実習に出ることができる学生数を30名であることを強調してアナウンスをしているからか、24～29年度の「こども音楽療育概論」は42名～58名が履修し、「こども音楽療育演習」の履修者は27～40名であった。「こ

表3 現在の保育音楽療育士養成大学、短期大学

北海道	1	札幌国際大学	人間学部 心理学科 子ども心理専攻
中国	2	広島文教女子大学	人間学部 人間福祉学科
		山口学芸大学	教育学科（平成30年度まで）
全国	3		

表4 GPA値

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度
1回生時通算2.7以上	89	102	88	103	82	106

ども音楽療育実習」の履修者は20～35名となり、20名～35名が資格を取得した。

平成29年度は20名と少なかったが、これを除くと所期の目標値である概ね30名の近似値を達成してきた。(表5)

4-3 科目担当者と養成責任者

開設以来、資格の必修科目である「こども音楽療育概論」「こども音楽療育演習」「こども音楽療育実習」の担当教員は伊藤美恵非常勤講師にお願いしており、教育責任者は筆者が担当してきた。

伊藤氏は保育士と音楽療法士をバックボーンとし、障害児・者支援事業所 NPO 法人こらばねっと京都を立ち上げ、日本音楽療法学会並びにNPO法人日本ミュージックケアの役員も務めていて、いずれも現職であり、この資格の必修科目担当者として最適任者である。

4-4 定員変更と受講者数

本学では、本資格の養成課程を立ち上げる段階からこの資格の受講定数が議論された。講義形式の「こども音楽療育概論」は履修制限の必要はないが、演習形式の「こども音楽療育演習」は自ずと履修人数に制限がかかる。前述のとおり、「こども音楽療育実習」については先に述べたとおり実習先のキャパシティから30名程度と想定してきた。

開講以降も順調に250人前後の学生数を維持してきたから、その約1/8の有資格者を目標にしてきたことになるが、平成30年度より定員が従前の240名から150名に減員された。つまり、30年度からは1/5を目標にすることになる。

5. 資格教育課程等の自己点検チェックリスト

従前より実施されていた全国大学実務教育協会の教育の実情調査は、現今の大学教育の質が社会から厳しく問われている状況に対応し、会員校教育課程の自己点検活動を一層充実させ、資格教育の質的向上を図ることを目的として「資格教育課程等の自己点検チェックリストによる調査」に代えて実施されている。また、平成25年4月1日から「入会並びに資格教育課程認定審査規定」が施行されており、隔年度ごとに、資格教育課程審査常任委員会に「資格教育課程等の自己点検チェックリストによる調査」の結果を報告しなければならない。⁹⁾

平成28年度と同調査報告書は同協会のホームページにアップされており、点検項目は申請手続き（申請書類4項目、学内業務3項目）、教育課程（教育課程の位置づけと明示6項目）、教育課程（教員・職員の組織3項目、施設・設備2項目、学生への周知・徹底2項目、認定資格並びに資格教育課程の公表3項目）計23項目から成る。

表5 履修状況と資格取得者

科目受講者等	H24 年度		H25 年度		H26 年度		H27 年度		H28 年度		H29 年度		H30 年度	
		後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
こども音楽療育概論		43		47		53		56		42		58		
こども音楽療育演習			31		29		40		35		27		40	
こども音楽療育実習				31		28		35		29		20		34
資格取得者数				31		27		35		29		20		33 ¹⁰⁾

平成28年度の調査結果によると多くの項目で不適合の回答数が減少しているが、「担当教員の変更における書類の協会提出」や「責任者の適切な引継」のような事務・運用などの回答に26年度ではなかった不適合の回答が見られる。また、全体的に見ると、教育目標の達成度の測定や周知に関する内容の不適合が多くなっている。

6. 課題と展望

本学の場合、教育目標の達成度の測定や周知に関する内容の不適合はみられないが、教育責任者の適切な引き継ぎが今後の課題になろう。

科目担当者の伊藤氏は余人をもって代え難い。しかし、それが故に中長期的展望に立脚すると後任の育成も課題となる。全国大学実務教育協会は「科目担当者は当分の間、非常勤でも可」との見解を示しているが、その場合、教育責任者は専任教員が務めなければならない。従って、教育責任者の後任も検討しなければならない。

入学定員の変更が受講生の数に影響するかどうかという点については、本学におけるこども音楽療育士のカリキュラムを設置した時点で実習人数を30名程度に絞るために制限を加えているので、あまり影響がないと思われるが、母数が90名減員している訳であり、その影響は絶えず考えておかなければならない。現在のところ、未だ資格取得者の目標値の5倍もの学生がいるので、関心要素ではあるものの、定員変更による受講者数の変動は心配ないと思われる。むしろ、今後は実習許可条件の一つにしているGPA値2.7以上の学生数の変化に注目する必要がある。

平成31年度より幼稚園教諭の再課程認定及び新保育士養成課程のために幼児教育学科のカリ

キュラムが大幅に改訂されることになった。専門拡充科目についての変更はないが、選択科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ群に相当する科目が科目名称と共に教授内容も大幅に改訂されている。当該科目については科目担当者の変更も合わせて大学実務教育協会に届け出る必要が喫緊の課題となっている。

7. おわりに

ことも音楽療育士の資格は「大学において、障害児の音楽療育に関する基礎知識・専門的知識に加え、それに必要とされる技能と実践能力を有し、かつ本協会所定の要件を満たした者に授与する資格をいう」¹¹⁾と定義されている。

設置の趣旨は「近年、保育、幼児教育、福祉の各領域において、音楽は幅広く活用され、音楽活動の可能性が注目を集めると共に、その活用に関する実践研究が進められている。特に昨今の問題である発達障害児への対応という点において、音楽を用いた療育は、こどもの心やからだを育てる発達援助の一手段として活用され、意義深いことが検証されている。そのような時代背景を踏まえ、音楽療育、障害児・心理、保健及び音楽に関する科目を体系的に学んだものの「こども音楽療育士」として、資格を授与する制度の導入を図り、保育所、幼稚園、小学校、児童福祉施設等において、心身の発達に役立つ療育の知識と技術の獲得を目指したい。そして保育士資格及び幼稚園教諭、小学校教諭免許に、より付加価値を加えることとしたい。」である。¹¹⁾

開設から6年目を迎えたのを契機にこの趣旨を再度確認し、本学におけるこども音楽療育士の資格に関する取り組みを総括した。

概ね、設置の趣旨に沿った学習環境を整備し、当初計画した通りに運用され、所期の成果を上

げてきた。資格取得者もほぼ想定の範囲で推移し、資格を取得した学生は全員子ども音楽療育士の資格に相応しい力を身につけて卒業していった。

今後も資格教育課程等の自己点検チェックリストによる調査を基に、資格が求めている質が保証されるように、実習を含むこの資格に関連するすべての取り組みを円滑に進め、実効性を高めるべく努力していかねばならない。

注および引用文献

- 1) 子ども音楽療育士資格認定に関する規程ガイドライン、全国大学実務教育協会、平成 23 年 4 月 1 日（制定）
- 2) 子ども音楽療育士資格認定制度の創設について、全国大学実務教育協会、平成 23 年 3 月 8 日（通知）
- 3) 座談会「子ども音楽療育士」資格認定制度の創設にあたって、全私学新聞、第 2218 号、平成 23 年 10 月 13 日、4～5 面
- 4) 一般財団法人全国大学実務教育協会 2011 年度研修会「子ども音楽療育士を担当する教員研修会」資料、アルカディア市ヶ谷（東京）、2011.9.5～6
- 5) 一般財団法人全国大学実務教育協会 2011 年度研修会「子ども音楽療育士を担当する教員研修会」参加者名簿、アルカディア市ヶ谷（東京）、2011.9.5 を基に筆者が作成した。
- 6) 全国大学実務教育協会公式サイト子ども音楽療育士 <http://www.jaucb.gr.jp/zaigakusei/license/child-music-therapy.html> (2018.10.10) を参照し、各大学・短期大学の公式サイトで確認し、筆者が一覧表を作成した。
- 7) 2012 年度（平成 24 年度）カレッジライフ、京都文教短期大学、p.56
- 8) 2018 年度（平成 30 年度）カレッジライフ、京都文教短期大学、p.60
- 9) 平成 28 年度資格教育課程等の自己点検チェックリスト、全国大学実務教育協会、2017 年 3 月 p.4
- 10) 見込
- 11) 子ども音楽療育士資格認定に関する規程、全国大学実務教育協会、平成 23 年 4 月 1 日（施行）

